

も出て来れば、マカロフ中將も顯はれる、彼我の
 勇將猛士の寫眞も鮮明に顯はされる。中には魂雄
 君や其他の名士の軍歌が曲譜附きで出て来る、戦
 争の談になると、細かな地圖で兩軍の形勢を指示
 する、といふ具合、すべて魂雄君の自叙傳にして、
 子供に今度の戦争を知らせる爲に分り易く讀ませ
 様といふ仕組で、まことに結構に出来て居る、紙
 數は百八十四頁代價は四十錢これで以て、日露戦
 争の由來から奉天大會戰に至るまで順序正しく面
 白く分るのであるから時節柄送り物なぞには面白
 からう。

會 報

第十總會 先月廿一日(金曜日)フレーベル氏誕生
 の日を以て本會第十總會を附屬幼稚園に開きたり

開會に先たつて、來會せられたる會員も非常に多
 く、やがて一時半開會を報ずるや、場内殆んど立
 錐の地なきまでの盛會にて、實に二百數十名を數
 ふるに至りたり。

始に高嶺會長は立ちて、開會の辭と併せて將來の
 希望にて演述せられ(本號掲載)次に松本文學士
 の保育上兒童の個性に關する注意に付きて詳述
 せられ、(次號掲載)夫より會務の報告に移り、次
 きて中村主幹は「フレーベル氏の最初の學校に付
 きて」といふ題にて、其當時の状況を述べられ、
 終に會員東基吉君は「フレーベル先生の臨終」
 と題して、先生の臨終當時の有様を朗讀せられた
 り。

之にて一段落となり、次に下令嬢の巧妙なる琴曲
 の調あり、會員の唱歌合唱(隱岐の院、花)あり、

夫より園遊に移り、來會者は、園内に設けられたる紅茶店、菓子店、酢子店等に立ち依りて思ひく
 に休息せらるゝあり、或は、輪投げを試みるあり、
 或は室内のピンポンに技を争ふあり、而して此間
 天賞堂より出張せられたる蓄音器は、絶えず塲の
 一方に微妙の樂を奏せるあり、時恰も希なる快晴
 の日にて、春風和氣胎蕩、眞に愉快の會合たりと
 尙、當日東京保姆養成所より金四圓貳十錢寄附せ
 られたり、謹しみて厚意を謝す。

幹事選舉の結果左の如し。

三八點	下田たつ君	一〇點	田邊 春君
二八點	平山ひさ君	一〇點	岩井ちとせ君
二一點	大橋いぬ君	九點	千葉 秀君
一五點	田中ふさ君	七點	東 基吉君
一〇點	山下つや君	七點	佐藤 梅君
右當選者		右次點者	

入 會

六十六

仙臺市東四番町六〇、	入	會	六十六
長崎縣師範學校附屬幼稚園	右波佐谷みち紹介	嶺 ぶき	
長崎市立袋町幼稚園	杉野かくよ		
東京市麹町區元園町一ノ五〇、	右東もと紹介		
東京市下谷區入谷町一四三、	澤 坂・本 なる		
女子高等師範學校附屬幼稚園	右鈴木ゆき紹介		
東京市本郷町曙町一六、	岩井ちとせ		
山梨縣南都留郡谷村	西村とめ		
神奈川縣鎌倉郡腰越小兒保育園	杉野四男次郎		
東京市神田區表神保町一、一橋幼稚園	清 原 與八郎		
	右雨森劍紹介		
	澤 二 子		
	右武井綱枝紹介		
會費領收	自明治三十八年三月廿七日		
至同	四月廿五日		
金額	年 月 日	姓 名	
七〇	三七、九	神 田 順子	
五〇	三六、一	東 基 吉	
六〇	三八、四	伊 東 國 三	
一〇〇	三七、一〇	阿 部 泰 長	
一〇〇	三七、七	關 泰 長	
一〇〇	三七、七	小 林 喜 泰	
一〇〇	三七、二	小 野 喜 泰	
一〇〇	三六、二	江 原 喜 泰	
八〇	三八、五	早 川 喜 泰	
三〇	三八、四	坂 本 なる	

六〇	六〇	六〇	六〇	一〇〇	一〇〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	五〇	一五〇	一五〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	六〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	六〇	三〇〇	一〇〇	一〇〇	
三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、五	三七、九	三八、二	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、三	三八、一	三八、五	三七、二	三八、五	三八、一	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、五	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、五	三八、四	三八、五	三八、四	三八、四
三八、九	三八、九	三八、九	三八、九	三九、二	三八、七	三八、八	三八、九	三八、九	三八、九	三八、九	三八、九	三八、九	三八、九	三九、一	三八、七	三九、二	三八、一	三九、三	三八、六	三八、六	三八、六	三八、六	三八、一〇	三八、三	三八、六	三八、六	三八、六	三八、六	三八、六	三八、一〇	三八、六	三八、六	三八、六	三八、六

安藤 岩村 服部 柳井 福尾 柳木 佐々木 長谷川 小杉 後藤 内藤 稲葉 池邊 鐘ヶ江 渡邊 岡屋 脇野 勝田 田中 太橋 湯浅 奥野 山崎 成瀬 浅岡 山口 吉川 福田 中野

たみつき りん 郷 ね ね 束 づ め 仁 三 ぼ さ み 房 め の さ や よ ま よ い い ね

二〇〇	五〇〇	五〇〇	五〇〇	一〇〇	二〇〇	一三〇	一三〇	一八〇	一〇〇	八〇〇	五〇〇	五〇〇	六〇〇	二〇〇	一〇〇	一〇〇	二〇〇	二〇〇	五〇〇	五〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	
三八、二	三八、四	三八、一	三七、七	三八、四	三六、八	三七、二	三七、二	三八、四	三八、四	三八、四	三七、九	三七、二	三八、一〇	三七、二	三八、四	三七、二	三八、一	三八、一	三八、四	三八、四	三八、四	三八、五	三八、一	三八、一	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四	三八、四
三九、一	三八、八	三八、五	三七、一	三八、一	三八、四	三八、二	三八、二	三八、一	三八、一	三八、四	三八、四	三八、四	三八、一	三八、九	三八、三	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五	三八、五

磐井 堤原 小川 大島 傍島 相川 古市 保科 松本 吉岡 伊藤 玉尾 金尾 後藤 妹尾 澤村 西村 多田 柄越 石山 齋藤 鈴木 澤木 小岸 相賀 北野 喜多嶋 一色 深江

廣子 つ 枝 み な の 静 修 郎 鳥 良 又 きた 明 ぬ め う わ 蕙 ね き う し 晴 周 よ き

四〇〇 二〇〇 一五〇 一〇〇 五〇〇 六〇〇 五〇〇 四〇〇 二〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇

三八、一—三八、四
 三八、四—三八、九
 三八、五—三八、九
 三七、四—三八、三
 三八、四—三八、三
 三八、五—三八、八
 三八、一—三八、六
 三八、二—三八、六
 三八、三—三八、八
 三八、四—三八、八
 三六、九—三八、五
 三八、二—三九、一
 三八、一—三八、四
 三七、二—三八、四

吉野かゝる
 岩井ちとせ
 西村さだ
 横田けい
 和田くら
 杉野四男次郎
 松浦さしな
 八田さつ
 久米たじ
 原ちか
 櫻川市子
 山口保三郎
 山北保三郎
 田邊はると

保育法夏期講習會豫告

本會は來る七月中に於て幼稚園
 保姆のために夏期講習會を開く。
 時日、場所、學科及講師等其詳細は
 來月の本誌上に廣告すべし。

明治卅八年五月

フレール會